笑顔あふれる学校・思いやりあふれる学校・チャレンジあふれる学校
令和２年度 飯野中学校 学校だより　第１４号

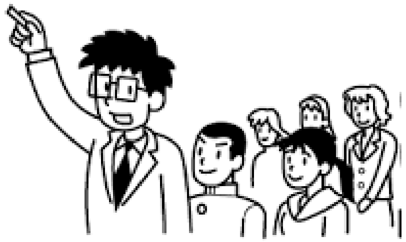
志保井が丘

自律　挑戦　協働　創造
2020.6.12 発行　文責　校長 目黒　満
教師・保護者・地域がみんなで見守り、みんなで育む学校

フリー参観週間を設定します

　昨日、お子さんを通じて案内文書を配付しましたが、７月６日【月】～１０日【金】をフリー参観週間とします。

　当初は、４月２８日(火)総会開催予定日と６月１３日(土)土曜授業日の飯野町連Ｐ教育講演会予定日の２日間を１学期の授業参観として予定していましたが、４月は臨時休業のため、６月については感染予防・密集回避の視点から連Ｐ事務局が講演会の中止を決定し、中学校の授業参観も中止としていました。今週は部活動も再開し、３密を避けながらも、ようやく通常の教育活動を始めることができましたので、フリー参観週間には、ぜひ学校へおいでください。



　ただし、密集を避けるために「５日間、全日１校時目から５・６校時目までの参観週間」としましたので、お一人で　とお願いしたいところではありますが、一人ではなかなか足が向かないかと思います。２～３人程度の少人数で、十分なソーシャル・ディスタンス（最近はフィジカル·ディスタンスとも言うそうですが）を取った上で、授業の様子、生徒の学習の様子等を参観していただければと考えています。　　※　マスクも必須アイテムです！

　昨日で３４日間、県内での感染者は出ていませんが、万が一、本校で感染者が出た場合には、本校単独での臨時休業となる可能性が高くなります。「With Corona 時代」などという言い方を最近耳にしますが、新しい生活様式と呼ばれる者の中でも、特に「３密回避」や「ディスタンスの確保」については常に意識して生活する必要があると考えます。

　参観時にはマスク着用・手指消毒・密集回避の徹底をお願いします。

部活動編成会実施

　本日、令和２年度の部活動編成が行われ、１年生３９名が新たに部活動に加入となります。

　本校では生徒数の減少が続き、部活動の部員数や部員の構成バランスの崩れが顕著になっていました。近年では、１チームの人数が多いサッカーや野球の部員数が不足し、他校との合同チームや他の部活動の生徒を助っ人として借り、人数を揃えて出場していました。団体戦に出られない種目も何年かありました。また、４月に１·３年生だけの部活動が生じ、新人戦になると１年生だけのチームで出場する部も近年では毎年のように生じています。

　生徒数に対して部活動の種類が多いため、部員数の不足やバランスの崩れが生じていたことから、３年前に各部活動の保護者代表と学校で組織した部活動検討委員会をで検討を重ね、今後の部活動統廃合の方針を決定しています。

① 団体種目のみの運動部は、中体連新人大会において部員数が団体種目の正式メンバー数に満たない状況が２年間継続した場合には、翌年度の１年生の募集は行わない。なお、翌年度の総合大会で合同チームとして出場が可能な場合は、特設部としての活動を大会終了まで可能とする。

② 個人種目のある運動部については、毎日の活動が適正にできる最少人数（２名程度）が確保できない場合には同様の措置をとる。

　本校の部活動では、

○ スポーツや音楽・文化的活動の実践を通して、正しい知識や技能を身に付けさせる

○ 望ましい集団活動の経験を通して、教師と生徒、生徒相互に深い人間的なふれあいを持たせる　　　　の２つを目標として設定しています。

　より豊かな集団での活動を通して、授業では経験できない先輩や後輩とふれあい、先輩は先輩としてのあり方を自覚し、後輩は先輩への憧れや尊敬の念を持ち、共に成長する経験をさせること、そして将来にわたって自分の好きなことに取組み、豊かな心や芸術性、たくましい体を主体的に育てて行く場として学校部活動に取組んでいきます。